

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	国際経済調査研究会開催費	担当部局庁	経済局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始 平成23年度終了	担当課室	国際経済課	課長 相 航一				
会計区分	一般会計	施策名	国際経済課に関する取組に必要な経費					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項ロ	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界経済において重要性が高まると見られるテーマについて、外部からの知見を活用することにより、職員の分析能力や知見を高め、以てG8やG20等の重要な国際会議に備えることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成22年度は、欧州における財政問題が世界経済における重要なテーマであったことから、外部有識者に委託して調査を実施し、報告書を検収した。なお、調査内容が資料の収集・分析等であったことから、研究会は開催しなかった。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	1	1	1	3	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	1	1	1	3	—	
	執行額	1	0.7	1	—	—		
	執行率(%)	94%	77%	99%	—	—		
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
【成果目標】 外務省本省及び在外公館の職員に対して世界経済に関する外部の専門的な知見を提供することにより、経済外交に係る政策立案や対外交渉に資する。 【成果実績】 報告書の省内における報告・供覧回数(年間)		成果実績	回	3	1	1	1	
		達成度	%	100	100	100	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	報告書を1冊作成(80ページ程度、うち30ページは現地調査結果)		活動実績 (当初見込み)	報告書作成回数/年	3	1	1 (1)	— (1)
単位当たりコスト	人件費・その他:(978,054円/回)		算出根拠	執行額/回数				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	人件費・その他	2,750	0	廃止				
	計	2,750	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	支出先に委託した調査研究は当方が求める仕様を十分に満たしており、本案件の実施目的は十分に達成された。 本案件の支出先及び使途については十分に把握しており、特に問題はない。 本事業は、当課にとって必要不可欠であり、これまでに十分な成果が得られている。 本件経費は、見積もり合わせを行った上で、適正に執行されている。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	廃止		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

外務省
1百万円

【競争性のない随意契約】
(株)ニッセイ基礎研究所
1百万円

〔 欧州の財政問題と今後の見通し
に関する委託調査 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.(株)ニッセイ基礎研究所			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	人件費	主任研究員及び研究員補助員	1			
	その他	旅費, 現地調査費, 消費税	0.4			
	計		1	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A. (株)ニッセイ基礎研究所

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ニッセイ基礎研究所	欧州の財政問題と今後の見通しに関する委託調査	1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					